

成績通知書の見方

学 部

成績通知書には、2019年度春学期までに履修登録した全ての科目の履修状況が記載されています。

■ 学籍情報

入学年月日、休学等の学籍情報や協定大学留学、国際教養留学、セメスター語学留学等の情報が記載されます。

■ 履修科目

登録した全ての科目が、合否の如何にかかわらず記載されます。

ただし、他大学の単位互換科目の場合は、合格（単位認定）した科目だけが記載されます。

■ 成績／評価

- 「成績」欄には、0～100点の素点が記載されます。
- 「評価」欄には、素点を「秀」、「優」、「良」、「可」、「不合」に置き換えたものが記載されます。
- 100点法によらない科目に合格した場合、成績欄に「S」、評価欄に「合格」と記載されます。
- 各種単位認定の場合は成績欄には「N」、評価欄には「認定」と記載されます。
なお、評価欄については、教職の教科に関する科目としての認定は「教認」、留学による認定の場合は「留認」と記載されます。
- 2018年度秋学期の履修中科目は、「評価」欄に「履修」と記載されます。

■ 修得期

科目を履修した年度と学期が記載されます。

■ 卒業単位・修得単位・累積GPA・学期毎GPA 集計表

修得した単位が、科目区分ごとに集計されています。

- 「卒業単位」欄には、科目区分ごとの卒業最低必要単位が示されています。ただし、「科目区分ごとの最低限必要な単位数」であるため、その単位を単純に加算しても、卒業に必要な単位数合計とはなりません。
- 「修得単位」欄は、修得した全ての単位が集計されています。
- 「卒業に必要な単位合計」の「修得単位」欄は、卒業に必要な単位とならない自由選択科目を除いた単位が集計されています。
- 「累積GPA」欄の合計に、これまでの履修科目すべてのGPAが表示されています。
- 「学期毎GPA」欄には、学期毎の累積GPAが表示されており、履修状況の推移を見ることができます。
- 「※要注意⇒⇒」については、以下の「その他の注意事項」を参照してください。

GPA(Grade Point Average) 制度 (履修要項参照)

GPAとは、各科目の成績評価に対してそれぞれGP(Grade Point)を求め、1単位あたりのGP平均値を算出したものです。
不合格科目も算出対象となるため、不合格が多いとGPAの値は小さくなります。

■ 他大学（大学コンソーシアム京都・同志社大学・放送大学・金城学院大学・奈良県立医科大学）単位互換科目

科目を履修した年度が記載されます。合格した科目のみ成績欄に「N」、評価欄に「認定」として記載されます。

金城学院大学単位互換科目および奈良県立医科大学単位互換科目は10月末に記載、大学コンソーシアム京都単位互換科目は秋学期末に記載します。

■ その他の注意事項

※ 卒業に必要な単位数は、履修要項で確認し、十分理解した上で各自が責任をもって登録し、単位を修得してください。

※ 成績通知書右側の集計表内にある「※要注意⇒⇒」は、以下の点に関する注意事項です。よく確認しておいてください。

(1) 外国語科目の選択必修に関しては、履修要項記載通り「1つの言語」で4単位修得しなければ、卒業要件を満たしたことにはなりません。この成績通知書の◆外国語科目選択必修の「修得単位」欄には、複数の言語で単位を修得した場合でも単位が集計されますので、「1つの言語」でという卒業要件に関しては、別途各自で単位修得科目を確認してください。

(2) 現代社会学部社会システム学科における、入門・概論科目の選択必修（3科目群）に関しては、履修要項記載通り「5つの科目群のうち、最低3つの科目群にわたって、10単位以上修得すること」となっていますが、入門・概論科目（3科目群）の「修得単位」欄には科目群ごとに集計されませんので、別途各自で科目群ごとの単位修得科目を確認してください。

※ 成績に関する質問は9月19日（木）から9月25日（水）の期間のみ、教務課で所定の文書で受けます。